

第30回 在宅医療・介護セミナー

コロナによって影響を受けた 在宅患者を守るために

コロナ禍において、“前向き”に在宅療養を選択する患者・家族の増加傾向が見られます。地域における支援の要は医療や介護の多職種連携ですが、体制は整備途上にあります。さらに、支援する側が新型コロナに感染した場合に立ち行かない・無理な運営がクラスターに繋がりにくい等の課題が浮き彫りになりました。

今回は、感染対策の要点を振り返り、何度も感染拡大の波を乗り越えてきた経験を踏まえながら、地域での在宅療養を続けていける、職種ごとの望ましい支援のあり方について皆さんと考えたいと思います。奮ってご参加ください。

プログラム

＊座長挨拶、イントロダクション
地域医療対策部長、オカダ外科医院 院長 **岡田 孝弘氏**

＊基調講演
「おさらい！新型コロナウイルス感染症対策の基本」
川崎市健康安全研究所 **三崎 貴子氏**

＊パネルディスカッション
「実践交流&支援のあり方」
【報告①】在宅医
日横クリニック 院長 **鈴木 悦朗氏**

【報告②】訪問看護師
港北区医師会訪問看護ステーション
統括管理者 認定看護管理者 **染谷 京子氏**

【報告③】在宅歯科医
ふたむら歯科クリニック 院長 **二村 哲氏**

【報告④】ケアマネジャー
こいそなんでも福祉相談室 **玉井 秀直氏**

【報告⑤】介護施設職員
介護老人保健施設 樹の丘 事務長 **疋田 勝氏**

5月21日(土)

14時～17時

WEBライブ配信

開催概要

参加費 無料 ＊今回のみ

参加対象 医師・歯科医師、医療・介護福祉職等（報道関係者にも公開） ＊要事前登録

定員 1,000名

＊日医生涯教育講座CC「8（感染対策）」、「13（医療と介護および福祉の連携）」、「80（在宅医療）」（合計2.5単位）申請中

お問合せ 地域医療対策部

☎045-313-2111



お申込みフォームはこちら

<https://bit.ly/3jrP519>

お申込方法 上記URLから必要事項をご入力の上、事前登録をお願いいたします。

◆右QRコードや協会ホームページからもお申込みが可能です。



【主催】神奈川県保険医協会 【後援】公益社団法人神奈川県医師会、公益社団法人川崎市医師会、一般社団法人横須賀市医師会、公益社団法人神奈川県病院協会、一般社団法人神奈川県精神科病院協会、日本プライマリ・ケア連合学会 神奈川県支部、一般社団法人神奈川県訪問看護ステーション協議会、公益社団法人神奈川県病院薬剤師会、一般社団法人横浜市薬剤師会、一般社団法人神奈川県作業療法士会、神奈川県言語聴覚士会、一般社団法人神奈川県臨床検査技師会、公益社団法人神奈川県放射線技師会、公益社団法人神奈川県栄養士会、公益社団法人神奈川県社会福祉士会、一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会、公益財団法人神奈川県予防医学協会、公益財団法人かながわ健康財団、日本赤十字社神奈川県支部、神奈川県公衆衛生協会、神奈川県国民健康保険団体連合会、公益社団法人かながわ福祉サービス振興会、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会、公益社団法人神奈川県介護福祉士会、一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会、一般社団法人神奈川県老人保健施設協会、一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会、一般社団法人横浜市介護支援専門員協議会、公益社団法人認知症のひとと家族の会神奈川県支部、神奈川県知的障害施設団体連合会、NPO法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会、横浜市障害者地域作業所連絡会、神奈川県、横浜市医療局、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、大磯町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、真鶴町、湯河原町、清川村（5月6日現在、順不同・敬称略）